

冷たい風が吹き、思わず背中を丸めてしまいそうになりますが、子どもたちは寒さを吹き飛ばす勢いでまてまてあそびや鬼ごっこなど、元気いっぱいにあそんでいます。先日は、保育園の園庭で焼きいもをしました。大きいクラスの子どもたちは暖かい火に暖をとりながら焼き芋が焼けるのを楽しみに待っていました。また、小さい子どもたちも「何してるの?」と興味津々で見に来ていました。焼けたお芋は食後に皆で食べ、「おいしい」「アツアツだね」と喜んでいました。

～絵本の読み聞かせを毎日大切に～

参考文献: 福音館 ～絵本の与え方～

**・絵本は、子どもが生まれてはじめてであらう“本”**  
 なぜ、絵本は幼児の成長に必要なのでしょうか。絵本がなくても子どもは育ちます。それでも幼児に絵本が大切だというには、それなりの理由があるはずです。

**・忙しいなかでも読み聞かせを大切に**  
 絵本を読む時間というのは、その気持ちさえあれば、だれにでもいくらでも見つかるものです。1冊の絵本は5分から10分もあれば読み終わらせるものですから。そのひとときは、親と子の気持ちがとても自然に寄りそい、通い合える時間となります。毎日の絵本を読んでもらう楽しみや満足感を味わえること、成人した時その時の気持ちが心に残っている人は少なくないようです。

**・“本”好きの子どもに育てるには**  
 どなたも、わが子が、本好きで、読書力のある子どもに育てて欲しいと願っています。しかし、現実には、必ずしも親の願いどおりにはなりません。どこでどうすれ違ってしまうのでしょうか。子どもを本好きにすること……これは決して難しい問題ではありません。元来子どもは欲張りで、自分中心で、自分にとって面白いことなら、禁止されようが、楽しいと思えば隠れてでもやります。楽しいことを知っている子は「本を読みなさい」と言われたり、特に読書指導などされなくても、勝手にどんどん本を読みます。

**・早くから字を教えても、本好きにはなりません。**  
 “本というものは何て面白いだろう”ということ、身にしてみても体験することが大切です。絵本を教材として使うこと、早くから字を教えて、絵本を無理に読ませたりはしないことです。大好きなお母さんお父さんが絵本を読んでくれること、そのことが大変うれしく、楽しさを感じて心に深く残ります。その喜びは、子どもの成長とともに育ち、それが、本への興味にもなっていくます。お母さんお父さんが一冊絵本を手に入れるとき、わが子がどのくらい多くの喜びと楽しさを与えることができるのかを考えてみてください。それが本好きな子どもに育つ確かな道だと思っています。

**・絵本はおとなが子どもに読んであげる本**  
 おとなに読んでもらって、“耳で聞く本”です。おとなが読んでやるからこそ、絵本は幼児の成長にかけがえのない、大切なかわりを持ち、重要な役割を果たします。

**・絵本は豊かな“ことば”の宝庫**  
 美しい、楽しい、豊かな想像力を育ててくれる言葉がたくさん詰まっています。絵本の中には、詩人や作家や科学者が選び抜き工夫を重ね、考え抜き、心を込めたことばで書かれた詩や物語や知識の世界が詰まっています。一冊一冊、作者もテーマも違っているわけですから、それぞれ種々様々なことばの世界が語られています。すばらしい絵とともにすばらしいことばがあるのです。絵本の中のすてきなことばの世界は、読み手の声で、ことばとして、耳に聞こえ、語ってくれた話として伝わります。

**・絵本は親と子を結ぶ心の広場**  
 絵本の読み手と聞き手と心をしっかりとお通わせながら、絵本を通して共通の楽しい体験をします。こういう形でのおとなと子どもの精神的な共通体験は、本当に深く心に残り刻み込まれます。こうした共通のことばと絵本体験を持っていると親と子は、成長してもどこかに通い合える、目に見えない絆を持っています。このことは現代の家庭に、もっとも欠けていることと感じています。

クラスで見ている好きな絵本・紙芝居紹介

**もも組 (0歳児)**

- あつぷつぶ
- あなたはだあれ
- たまごのあかちゃん

**ちゅうりっぷ組 (2歳児)**

- おおきなかぶ
- なんのあなかな
- どんぐりころころ

**いちよう組 (4歳児)**

- おしれの冒険
- 11匹のねこ
- そんごくうだいかつやく

**絵本から童話へ**

- おおきなおおきなおいも
- はじめてのキャンプ
- おしゃべりなたまごやき
- 金のがちょうの本

**たんぼぼ組 (1歳児)**

- おおきなおおきなおいも
- おしゃべりなたまごやき
- 金のがちょうの本

**ぼぶら組 (5歳児)**

- トガリ山のぼうけん
- エルマーの冒険
- おおきなきがほしい

**ばら組 (3歳児)**

- どろんこハリー
- せんたくかあちゃん
- おおかみとせひきのこやぎ

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
曜日	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
行事	安全点検の日		芋煮会・ぼぶら懇談会											避難訓練	歯科検診		クリスマス会					餅つき会	クリスマスコンサート					誕生会		保育納め(弁当の日)		

出雲工業の吹奏楽部のみなさんが演奏にこれれ、演奏をみんなで聴きます。(15:30~16:00)

来年は1月5日(水)からです。